



皆野中だより 7月号



令和7年7月1日発行 第4号

皆野町立皆野中学校 TEL 62-0432 FAX 62-0076



【校 訓】剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるころ

【学校教育目標】人間力で自立する生徒の育成

【目指す学校像】心理的安全性で Well-being を実現する学校

生徒数 1年61名 2年76名 3年73名 合計210名

プロフェッショナル

校長 板倉 邦弘

一学期も残すところ三週間となりました。6月9日には水泳、19・20日には球技・武道、26日には陸上の学校総合体育大会郡市予選会が行われました。保護者の皆様には応援に駆けつけていただき、ありがとうございました。運動部の3年生にとっては、県・関東・全国へつながる最後の大会でした。結果は様々でしたが、それぞれの目標に向かって努力してきた過程は、今後の中学校生活、そしてそれ以降の人生にも、きっとつながっていくことでしょう。また、県大会に参加する部・選手の皆さんには、新たなステージの目標に向かって頑張ってくださいと思います。

さて、5月29～31日には、3年生が奈良・京都への修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、無事に予定されていたスケジュールをこなし、思い出をたくさん抱えて帰ってきました。今号は、修学旅行中に会った「さすがプロ」と感じた方々を紹介します。

まず、京都駅からお世話になった観光バスのガイドさんと運転手さんです。京都駅から薬師寺へ向かう途中、そして奈良から京都へ戻る途中、通過する土地の名前の由来や観光名所の案内など、説明だけでなくクイズ形式で生徒が楽しめるように、絶え間なくお話ししてくださいました。ガイドさん、なんとノー原稿でした。私は最前列に居りましたので、「カンペくらい持っているのでは？」と思いながら聞いていましたが、何も見ずに完璧に「ガイド」をこなしていました。「さすがプロ」です。次にバスの運転手さん、安全運転はもちろん、駐車場では隣のバスとの隙間数センチかと思わせる狭いスペースにスイスイとバスを納めます。大きなバスをまるで軽ワゴン車のように操る技術、「さすがプロ」です。次に、薬師寺でお話をしてくださいました若い僧侶さん、それまでのお坊さんのイメージを覆す、芸人さんや唄家さんにも劣らない話術で私たちを楽しませてくれました。もちろんノー原稿で生徒の反応を見ながら話を展開していく、「さすがプロ」です。その他にもたくさん「さすがプロ」と思わせる人達に出会いました。座禅体験の時に「禅」の何たるかを教えてくださった建仁寺のご住職。対面はできませんでしたが、建仁寺の天井に巨大な龍の絵を描いた写真家の方。2日目の班別研修で生徒たちがお世話になったタクシーの運転手さん。3日間この修学旅行を支えてくださった旅行業者の添乗員さん、心配された山手線での移動、東京駅・京都駅での移動も非常にスムーズで混雑を意図的に避けるペース配分と待機場所の確保など、プロの仕事ぶりでした。改めて挙げてみれば、数えきれないほどたくさんのプロフェッショナルの方々のおかげで、私たちは無事に修学旅行に行ってきたり来られました。本当にありがとうございました。

結びに、朝も昼も夜もなく生徒たちの健康と安全に気を配り、修学旅行引率を勤め上げた第3学年職員と養護教諭にも「さすがプロ」と言わせてください。私も「さすがプロの校長」と言われるような仕事をしなければ…、そう思わせてくれた修学旅行でした。